

晴れの国
DAKARA
セミナー

おかやま 不便だけど いい暮らし

移住者と海・山・街生活を語ろう

主催：岡山県・高梁川流域連携中枢都市圏
共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
(東京オフィス2023年第252・263回ふるさと暮らしセミナー)



6 / 18 sun

12:30-14:30

ふるさと回帰支援センター セミナールームC・D

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館 8 F

または
オンライン (Zoom)

会場 / オンライン
定員 各**20**名

参加費無料
おみやげ付き

最近、TVやSNSでも目にする「地方移住」というワード。
「自然に囲まれた生活」、「やりたい事を仕事にする」の
は憧れるけど、今よりも不便になるのは困るなあ。。

「車は必須?」「生活費ってどのくらい?」「地域の人と
仲良くできるかなあ」など、アナタの「?」や不安を岡山の
海・山・街で暮らす移住者に聴いてみませんか。

【申込・お問合せ先】

- 倉敷市くらしき移住定住推進室
【電話】086 - 426 - 3153 (月~金)
【メール】iju@city.kurashiki.okayama.jp
- 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
岡山県担当アドバイザー:金子
【電話】090 - 6344 - 1948(水~日)

↓↓ 申込はこちら ↓↓





参加自治体

岡山県
倉敷市 新見市
高梁市 総社市
浅口市 笠岡市

タイムスケジュール

- 12:30 START! 参加自治体の自己紹介
- 12:40 ゲスト（先輩移住者）の自己紹介
- 12:55 参加者とゲストのおしゃべり会
生活費について
引っ越しどうした？
激論！車はアリかナシか!? etc...
- 14:30 end ※希望者は個別相談できます

移住支援制度の紹介もあります

おしゃべり会

テーマは、「移住者を囲んで生活の“お金”と“足（車や電車）”のハナシ」

移住する時の引っ越し費用、移住前と後での生活費の違い、田舎特有の費用について。そして、「田舎は車が絶対必要説は本当？」等々、皆さんが気になっていることをゆるりと楽しくお話ししましょう。

岡山に興味がなくても参加OK！テーマが気になっている人大歓迎です。

このイベントを通して、アナタの移住活動の参考になって、岡山のことをちょっと好きになってくれると嬉しいです。希望者には、個別相談会も行います。事前予約者優先ですが、当日申込みも可能です！



参加について

- * 申込まされた個人情報、主催者及び共催者と共有させていただきます。移住定住に関する相談・情報提供以外には使用しません。
- * オンライン参加を希望する場合は、参加者の責任においてアプリが使用できるようダウンロード・アップロードを行ってください。

参加申込方法

下記QRコードを読み込み、専用申込フォームから申し込ください。



申込期限 **6月14日**（水）

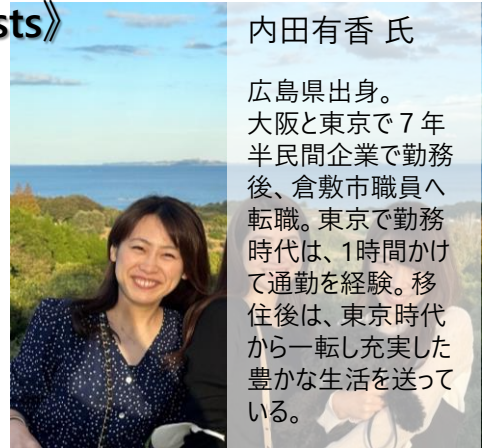
銘形（めいがた）友美氏 《Guests》

岡山県岡山市出身。シングルマザーで都市部での子育てに違和感を感じ、一目惚れした高梁市吹屋ふるさと村へ移住。今は再婚し4児の母として奮闘中。



内田有香氏

広島県出身。大阪と東京で7年半民間企業で勤務後、倉敷市職員へ転職。東京で勤務時代は、1時間かけて通勤を経験。移住後は、東京時代から一転し充実した豊かな生活を送っている。



岡本真美子氏

栃木県出身。大学進学を機に京都へ。30歳を目前に海沿いで暮らしたいという想いから地方へ目を向けだす。同時に笠岡市との出会い。そこで地域おこし協力隊という制度を知り、一念発起し協力隊へ着任。

